

施設園芸のアジア展開のための技術開発戦略

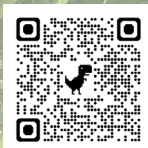
2025年

12月19日(金) 10時～17時 (受付9時30分)

TKPガーデンシティPREMIUM京橋 ANNEX ホールC

※対面のみ(オンライン開催は致しません)

会場アクセス



日本の高度な施設園芸技術をアジア地域へ展開し、現地の食料増産、品質向上、環境負荷低減に貢献するための具体的な技術開発およびビジネス戦略について紹介します。アジアの多様な気候風土や市場ニーズに対応するため、環境制御、省エネルギー、耐病性品種、スマート農業技術(AI・IoT活用)などの分野で、日本の強みを活かしつつ現地適合性を高める技術開発の方向性を議論します。

【10:00～11:30】第一部:東南アジア展開のための技術開発戦略

農研機構野菜花き研究部門 東出 忠桐

農研機構野菜花き研究部門 佐々木 克友

有識者によるパネルディスカッション

【13:00～14:15】第二部:技術展開のためのデータ規格等の標準化

農研機構野菜花き研究部門 菅野 圭一

農研機構知的財産部 岡本 秀樹

有識者によるパネルディスカッション

【14:30～15:45】第三部:東南アジアにおける技術展開の事例と将来

株式会社 ニイヌマトモファーム 箕輪 祐耶

農研機構野菜花き研究部門 礒崎 真英

有識者によるパネルディスカッション

【16:00～17:00】総合討論

コンビナー 農研機構 野菜花き研究部門 東出忠桐



【参加申し込み方法】左記QRコードを読み取り指定のフォームから登録ください
<https://forms.office.com/r/nnp5mE1i3N>

先着順で、定員 300 名になり次第、締め切らせていただきます。

<事務局> 農研機構 野菜花き研究部門 施設生産システム研究領域

TEL:029-838-8681 E-mail:PF-training@ml.affrc.go.jp

情報交換会 (シンポジウム終了後、有料にて開催します。)

参加費 ¥7,000円、17:15～19:00 同会場ホールB 定員80名

一般社団法人 日本施設園芸協会

JGHA

<主催> ■農研機構 野菜花き研究部門 ■(一社)日本施設園芸協会

■「スマート農業実証プロジェクト」露地野菜・花きおよび施設園芸体系

NARO 農研機構